



啐啄同機

鶴岡市立藤島中学校
令和8年5月12日発行
教育精神「高志」
「啐啄同機」

地区中駅伝大会

5月8日(金)、小真木原陸上競技場周辺を会場に地区中学校駅伝競走大会が行われ、本校から男女チームが出場しました。結果は男女ともに第11位でしたが、多くの学びと感動のある大会となりました。



この大会に向けて、選手たちは3月から練習を開始し、放課後の練習に加え、朝練習にも取り組むなど、努力を重ねてきました。その成果として、練習時よりもタイムを縮めた生徒が多く、一人一人の成長が感じられる大会となりました。

本番では、走っている選手だけでなく、沿道から仲間を大きな声で応援する姿が印象的でした。仲間を思い、チームとして戦う気持ちが行動に表れていました。また、他校では選手が集まらず、棄権やオープン参加となるチームもある中、自分の意思で練習に参加することを選び、努力を重ねて大会の舞台に立ったこと、サポート選手として参加したこと自体が挑戦であり、大変価値のあることだと感じます。

大会後、控室では、他校のトップ選手が大会終了後に自然と会場の片づけを手伝っている姿が話題になりました。競技力だけでなく、その立ち居振る舞いから、これまでに重ねてきた多くの練習や大会経験、そしてさまざまな方々からの指導を受けながら、アスリートとして、また一人の人として成長してきたことが伝わってくるという声が聞かれました。本校の生徒たちにとっても、競技だけでなく、そうした姿から学ぶことの多い大会となりました。この経験を、今後の学校生活やさまざまな場面で生かしていってほしいと思います。

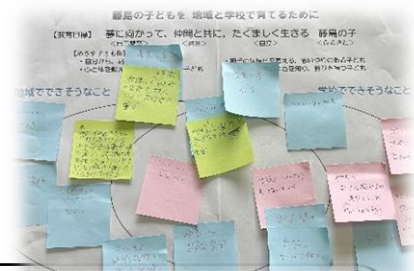
最後までたすきをつなぎ切った選手一人一人のがんばりに、心から拍手を送りたいと思います。また、日頃からの体調管理や送迎、当日の温かい声援など、さまざまな形で支えてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。今後とも、子どもたちの挑戦を温かく見守っていただければ幸いです。



藤島ブロック・藤島中学校学校運営協議会

5月11日(月)、令和8年度第1回藤島ブロック(兼 藤島中)学校運営協議会を開催しました。

当日は、委員の自己紹介の後、「藤島ブロックにおける小中一貫教育の基本方針」「藤島中学校の学校運営基本方針」について説明が行われ、いずれも承認されました。熟議では「藤島の子どもの地域と学校で育てるために」ワークショップを行いました。



「地域でできること」

- ・祭りや行事への参加、地域の一員としての役割体験
- ・農業・自然・食を通じた体験学習
- ・伝統文化や地域の歴史にふれる活動
- ・地域の人との交流、あいさつや見守り

「学校でできること」

- ・子どもが主体となる授業づくり
- ・キャリア教育・自己理解の充実
- ・仲間と協力し、思いやりを育てる学び
- ・食育や新しい学び(AI活用など)

「学校と地域が一緒に」

- ・地域講師による体験学習・探究活動
- ・地域課題をテーマにした学び
- ・防災や安全について共に考える取組

「全体を通して見えてきた共通の方向性」

- 「ふるさと藤島を知り、誇りを持つ子ども」
- 「人とつながり、考え、行動できる子ども」
- 「地域に支えられ、地域を支える存在へ」

学校だけ、地域だけではなく、「一緒に育てる」ことへの強い共通認識が確認された熟議でした。今回出された意見を今後の教育活動や地域連携に生かし、藤島の子どもたちが「自分らしく、たくましく生きる力」を身に付けられるよう、引き続き学校・家庭・地域が連携して取り組んでいきます。

令和8年度 藤島ブロックにおける鶴岡型小中一貫教育の取り組み 全体計画

【藤島ブロック 小中一貫教育目標】

R8. 5. 11

夢に向かって、仲間と共に、たくましく生きる 藤島の子

<自己調整>

<共生>

<自立>

<ふるさと> キーワード

【めざす子ども像】

- ・自分から、粘り強く学ぶ子ども
- ・相手の気持ちを考える、思いやりのある子ども
- ・心と体を鍛え、しなやかさを持つ子ども
- ・ふるさと藤島のよさを知り、誇りを持つ子ども

【各指導部の令和8年度の重点と取り組み】(案)

指導部	令和8年度の重点	取 り 組 み
教 務 部	小中連携活動（3小学校の交流）、小中連携活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・藤島中学校の行事や生徒会活動を小学生が参観する。 ・藤島地域小学校の合同音楽鑑賞教室を藤島中で実施 ・藤島中学校体験授業の実施（藤島地域全6年生）
学習指導部	自分から課題を見つけ解決しようとする力を育てる	<ul style="list-style-type: none"> ・教科等の本質にせまり児童生徒の実態に応じた課題設定・導入の工夫 ・協働的な学びの場の設定 ・次につながるふりかえりの場の設定
生徒指導部	自尊感情を高め、思いやりの心を育てる	授業づくりと特別活動の中で <ol style="list-style-type: none"> 1. 自己決定の場の設定 2. 認め合い、かかわりあう機会の工夫 3. 一人一人の達成感の醸成
健康安全指導部	健康の正しい知識を持ち生活習慣を整える力を育てる	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣について一人一人の実態に合った目標・めあてを持たせる。 ・生活リズム・食事・睡眠・運動・メディア等の学習の計画的な実施 ・家庭と連携・連動した取り組みの実施
特別支援教育部	子ども一人一人に対するきめ細かな支援	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の教育支援計画・指導計画を確実に更新し家庭と連携する。 ・個別の教育支援計画・指導計画に基づき小中の円滑な移行を進める。 ・自立活動の実践を積み上げる。

【藤島ブロック研修会】 研修会では授業参観後に全教職員で小中一貫教育についての成果や課題を協議する。（義務教育学校の開校に向けて共通理解を図る）

【藤島ブロック学校運営協議会】 藤島中学校学校運営協議会と兼ね各小学校選出委員が出席する。5月と2月の2回開催し、小中一貫教育計画についての協議を行う。